

(別紙)

## 再生可能エネルギー高度導入CO<sub>2</sub>削減モデル地域計画 認定計画概要

「室蘭市入江地区再生可能エネルギー高度導入計画」(北海道室蘭市)

1.概要	室蘭市の業務地区、公共の競技場やプールのある入江地区に、地元企業の技術蓄積もあり、本地域の風況も活かせる風力発電を中心に、太陽光発電等の再生可能エネルギーを複合的に導入するもの。
2.計画区域	入江地区(国の合同庁舎などがある業務地区と陸上競技場や温水プールのある入江運動公園の一部を含む、室蘭港に隣接した地域)
3.再生可能エネルギーの導入に係る事業内容	(1)風力発電事業 事業名称：室蘭風力発電事業 事業主体：(仮称)室蘭J S W風力株 施設規模：4 MW ( 2 MW × 2 )(総発電量 3,450Kw で利用) 設置場所：入江地区 事業期間：平成17～19年度 施設整備費：10億円  (2)太陽光発電事業 事業名称：入江プール太陽光発電委託事業 事業主体：(仮称)室蘭J S W風力株 施設規模：50 kW 設置場所：入江プール施設 事業期間：平成17年度 施設整備費：6千万円
4.CO <sub>2</sub> 削減効果	・事業によるCO <sub>2</sub> 削減量 約 3,140 [t-CO <sub>2</sub> /年] ・計画区域のCO <sub>2</sub> 排出量 約 11,200 [t-CO <sub>2</sub> /年] ・計画区域のCO <sub>2</sub> 削減率 約 28%

「『太陽と森』クリーンエネルギー創生計画」(高知県須崎市)

1.概要	<p>太陽光発電施設とバイオマス発電施設を整備し、ここから得られた電力を市内の公共施設等に供給することにより、二酸化炭素の削減に寄与するとともにクリーンエネルギーを活用したまちづくりを目指すもの。</p> <p>太陽光発電施設については、一般廃棄物最終処分場跡地に施設を建設し、不燃物の最終処分に利用するほか、市庁舎、公民館、学校等の公共施設を中心に設置し、公共施設に電力供給する。</p> <p>バイオマス発電施設については、山林から発生する間伐材や林地残材等をチップ化し、火力発電施設で混焼するもので、発生する電力を生産高日本一の茗荷栽培の照明に使うなど、エネルギーの地産地消を目指す。</p>
2.計画区域	須崎市全域の業務施設
3.再生可能エネルギーの導入に係る事業内容	<p>(1)太陽光発電事業</p> <p>事業名称：太陽光発電事業</p> <p>事業主体：エム・セテック株式会社 ほか</p> <p>施設規模：1,000kW</p> <p>設置場所：一般廃棄物最終処分場、市庁舎、公民館、学校等</p> <p>事業期間：平成17～19年度</p> <p>施設整備費：10億円</p> <p>(2)バイオマス発電事業</p> <p>事業名称：バイオマス発電事業</p> <p>事業主体：住友大阪セメント株式会社</p> <p>施設規模：61,000kW(火力発電施設にバイオマスを混焼)</p> <p>設置場所：住友大阪セメント株式会社</p> <p>事業期間：平成17～19年度</p> <p>施設整備費：5億円</p>
4.CO <sub>2</sub> 削減効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業によるCO<sub>2</sub>削減量 約2,840[t-CO<sub>2</sub>/年]</li> <li>・計画区域のCO<sub>2</sub>排出量 約17,000[t-CO<sub>2</sub>/年] ( 須崎市全域の業務その他部門のCO<sub>2</sub>排出量 )</li> <li>・計画区域のCO<sub>2</sub>削減率 約16.7%</li> </ul>